

総務経済常任委員会会議記録（概要）

令和5年11月7日（火）

開 会（午前10時00分）

【議 事】

○特定事件「行政経営について」

- ・投票率の向上に関する提言を踏まえた選挙について

【概要説明】

淵江選挙管理
委員会事務局
長

本年におきまして、4月の埼玉県議会議員選挙以降、所沢市議会議員選挙、埼玉県知事選挙、所沢市長選挙と4つの選挙を執行いたしました。市長選挙が終わってからまだ2週間ほどですので、事務方といたしましても、まとめきれていない部分がありますが、その点はどうぞよろしくお願い申し上げます。

お手元にお配りした今年の選挙の概要の資料について、次長から御説明をさせていただきます。

築地選挙管理
委員会事務局
次長

今年度執行されました4つの選挙の概要について、まず、4月の統一地方選挙で執行された埼玉県議会議員一般選挙について御説明させていただきます。告示日は3月31日、投票日は4月9日でした。定数4名に対して5名が立候補されました。投票率は、38.03%となり、前回比0.36%のアップとなっております。なお、埼玉県全体の投票率は34.92%、全国の投票率は41.85%となっております。県、国とも4年前

の投票率と比較いたしますと、数字を落としております。続きまして、期日前投票の状況です。まず、会場ですが、所沢市役所1階市民ギャラリーと所沢駅東口市民ギャラリーの2か所に開設いたしました。開設期間はいずれも4月1日から4月8日までの8日間、開設時間は午前8時30分から午後8時00分です。期日前投票者は22,510人となり、投票率に換算しますと7.85%となります。4年前の県議選と比較すると785人、3.6ポイント増となっております。期間中は、最終日の土曜日を除き、1か所2,000人未満の投票者数で推移し、期間を通じて大きな混乱もなく投票の受付ができました。なお、これまでも入場整理券の裏面に宣誓書を印刷しておりましたが、今回の県議選より、投票所入場整理券の封書化と併せ、宣誓書に自署していただく項目を署名のみとさせていただき、住所などは事前に印刷した物を送付させていただきました。こちらが知事選のものになりますが、サンプルとして御覧ください。入場整理券の裏側にあらかじめお名前のところを署名していただきますが、それ以外の項目は事前に印刷したものを送付させていただいております。多くの方が事前に署名した上で期日前投票所においていただいたこともあり、これまで以上に円滑な受付を行うことが出来ました。

続いて、統一地方選挙後半戦の所沢市議会議員選挙ですが、告示日は4月16日、投票日は4月23日でした。定数33名に対し、46名が立候補され、投票率は40.20%となり、前回比0.49ポイントの増となっております。なお、埼玉県全体の投票率は38.91%、全国の市議会

議員選挙の投票率は44.26%となっております。統一地方選挙について、所沢市は数字が上がっていますが、県、国とも市の選挙については4年前の投票率と比較いたしますと数字を落としております。続きまして、期日前投票の状況です。会場ですが、県議会議員選挙と同様、所沢市役所1階市民ギャラリーと、所沢駅東口市民ギャラリーの2か所に開設いたしました。開設期間は、告示日の翌日4月17日から投票日前日の22日までの6日間、開設時間はいずれも午前8時30分から午後8時00分までとなっております。期日前投票者は22,718人となり、投票率に換算しますと7.93%となります。4年前の市議選と比較しますと1,271人、0.39ポイントの増となっております。前半の県議選以上の期日前投票者数となり、最終日の市役所は3,000人を超えましたが、期間を通じて大きな混乱もなく投票の受付が出来ました。

続いて、埼玉県知事選挙ですが、告示日は7月20日、投票日は8月6日でした。現職と新顔2名の計3名が立候補されました。所沢市の投票率は、24.21%となり、前回比7.26ポイントのダウンとなっております。なお、埼玉県全体の投票率は23.76%、前回の32.31%から8.55ポイントの減となり、県全体の投票率は、残念ながら過去最低を更新してしまいました。埼玉県知事選挙の期日前投票の状況ですが、会場は統一地方選挙と同様、所沢市役所1階市民ギャラリーと所沢駅東口市民ギャラリーの2か所に開設いたしました。開設期間は、市役所が告示日の翌日7月21日から8月5日までの16日間、所沢駅東口市民ギャラリ

一が7月29日から8月5日までの8日間となっております。開設時間は
いずれも午前8時30分から午後8時00分までとなっております。期日
前投票者は15,546人となり、投票率に換算しますと5.40%とな
ります。4年前の知事選と比較すると3,488人、1.26ポイントの
減となっております。1日1か所あたりの平均は約648人となります。

令和5年4回目の選挙は、所沢市長選挙となりますが、告示日は10月
15日、投票日は10月22日でした。3名が立候補され、所沢市の投票
率は38.80%となり、前回比6.81ポイントの増となっております。
期日前投票の状況ですが、会場はこれまで同様に所沢市役所1階市民ギャ
ラリーと所沢駅東口市民ギャラリーの2か所に開設いたしました。開設期
間は告示日の翌日の10月16日から21日までの6日間、開設時間はい
ずれも午前8時30分から午後8時00分までとなっております。期日前
投票者は21,760人となり、投票率に換算しますと7.56%となり
ます。4年前の市長選と比較すると5,579人、1.91ポイントの増
となっております。最終日は市役所で3,000人以上の方が投票されま
したが、大きな混乱もなく円滑に投票の受付を行う事が出来ました。

今年度実施しました選挙の概要については以上となります。

【質 疑】

石本委員

平成29年に提言が出た後、議員から再三にわたって期日前投票所の増
設を求められてきたが、その間、竹内選挙管理委員会委員長の答弁は、注

視しています、財政的理由等いろいろと言っているが、何をどのように注視してきたのか確認したい。例えば、視察に行ったことがあるか。

築地選挙管理
委員会事務局
次長

提言の中で商業施設等に期日前投票所の増設をとというお話でしたので、市内の商業施設の調査をさせていただき、例えばワルツ所沢ですとか、経営形態が変わってしまいましたがいオンですとか、期日前投票所が可能かどうか、所沢駅を含めて調査をさせていただいております。

残念ながら、配置の問題ですとか、あるいは衆議院議員選挙のような急な選挙のときに対応ができるかという課題もあり、現在のところは期日前投票所に使える場所の調整ができていないのが現状です。

他市への視察ということでは、近隣市、あるいは同規模自治体については視察というよりは実際にお話を伺うような形で、どのような運営の形態をしているのかの調査をしております。

石本委員

この話になると必ず、衆議院議員選挙は突発的に起きるからということ、私が記憶する限り過去の委員会でも言われてきている。ただ、衆議院議員選挙以外はやる日が決まっていて、要するに決まっている選挙のほうが数が多いわけであって、衆議院議員選挙を理由に対応してこなかったと思うが、実際に他市の方はどのように対応されているか、お分かりになる範囲でお聞きしたい。

築地選挙管理委員会事務局次長 例えば、所沢市で言いますと、市役所市民ギャラリーと所沢駅東口市民ギャラリーについては、事前に、衆議院議員選挙があった場合には、そこはどいていただくという前提で予約を受け付けております。

そのため、公共施設であれば、そのような形ができるのかなと伺っていますし、また全国的にイオンモールに関しては、運営会社の方針もあるのかも知れませんが、全国的に衆議院議員選挙があったらそこは協力するというのが、全国のイオンモールの多くのところが協力されているというところがあるので、所沢でも切り替わる前のイオンからは、もし期日前投票をやるのであれば協力できるよという内々のお話をいただいていたとは承知しております。

入沢委員 ここに早稲田大学と書いてあるが、私の学生時代の記憶だと、皆さんこちらに来てほとんど住民票を移さない。期日前投票所をつくるということについて学校と話をしたことがあるか。

築地選挙管理委員会事務局次長 実際に早稲田大学と直接的な交渉までは至っていませんが、委員御指摘のとおり、所沢キャンパスに来ている学生のどれぐらいが所沢市民かというと、そんなに多くはないということがあります。地方の大学でその自治体の学生が多いという場合だと、そこに投票所を置くメリットはすごくあると思いますが、所沢キャンパスにおいてとなると、投票できる学生がかなり少数派なのかなというのは感じているところです。

入沢委員 駅構内とか所沢ワルツとか、まちづくりセンターはどうかなと思うが、こういうところは先ほどの話だと設置するのはなかなか厳しいということか。

築地選挙管理委員会事務局次長 駅構内に関しては、西武鉄道と平成29年の提言が出た後に御相談させていただき、正式に文書で回答というわけではないのですが、調整している中ではなかなか厳しいというお話を伺っているところです。

入沢委員 最低4か所と書いているが、現実的にはまちづくりセンターに設置するかどうか、その可能性しかないような気がするが、どのように考えているのか。

築地選挙管理委員会事務局次長 市内に新たな商業施設ができるような場合については、可能性の検討をしっかりとしていきたいと思います。所沢駅西口にできる大型商業施設で、期日前投票所に適したような場所があるのか、あるいは急な選挙のときでも御協力いただけるのか、そろそろ建物も立ち上がって来るころですので、そういうことについては開発事業者ともコミュニケーションを取っていきたいと考えております。

石本委員 まちづくりセンターに限らず、市役所から遠方のところは、基本的に学

校は生徒数が減っていて、以前のピーク時から比べると余裕教室が多い。
実際、日曜日に投票が始まれば、学校で投票するケースも多いが、教育委員会とのアクセスを選挙管理委員会はしてきたか。

渌江選挙管理
委員会事務局
長

御質問の件についてですが、当日投票で体育館を使うところが十数か所あります。今年もそうでしたが、体育館の補修工事が始まったとき、ほかの場所に変える前にその小学校の校舎、特別教室等を使えないかということはお尋ねをしてきたところですが、入り口の位置や管理上のことがあるかとは思いますが、そういった面で言うと、今の段階では学校の余裕教室といったものを活用するというところは、課題もあるような状況と把握しております。

石本委員

そうすると、日曜日の投票のときは学校が休みだからそういう管理も行えるけど、平日の投票というのは厳しいということか。

渌江選挙管理
委員会事務局
長

はい。

石本委員

先ほどの入沢委員の関連でお聞きしたいが、早稲田大学の学生だけが投票するわけではなく、私も愛知県に行ったら中京大学の校舎では学生より

その周辺に住んでいる方のほうが投票数が圧倒的に多いわけですよ。そうすると、早稲田大学近辺の三ヶ島界限の方からすれば、市役所に来るよりは近いわけですよ。そういうことを考えると、別に学生の投票数が少ないからといって、その周辺の住民の方に開放すれば、特に大学で開放的になっているわけだから、その辺というのはどんな御議論が今まであったか。

築地選挙管理
委員会事務局
次長

もし大学に設置をするのであれば、やはり大学の学生が利用するのをメインとなり、そうでないのであれば大学をどうしても選ばなければいけないということでもないのかなと考えております。

ほかの施設でも、地域の方に向けてということであれば、大学にこだわらなくてもいいのかなと考えます。

矢作委員

国政選挙のときに生涯学習推進センターに期日前投票所を増やしたことがあったかと思うが、どのように総括しているか。

築地選挙管理
委員会事務局
次長

昨年の生涯学習推進センターの期日前投票所については、特定事件の中でも御議論いただいたと承知していますが、あくまでも市役所の期日前投票所の混雑緩和のために3か所目というか、市役所の期日前投票所を広げるような考えをさせていただいております。生涯学習推進センターには駐車場もありますので、市役所の駐車場の混雑緩和の部分と、窓口の混雑緩

和の部分について、どうしても投票をする方が集中する最後の3日間は、生涯学習推進センターを中心に設置をさせていただきました。その効果として、昨年行った参議院議員選挙での市役所の期日前投票所の待ち時間について、以前までの国政選挙と比べたら大きな効果があったものと考えております。

矢作委員

今後同じ形でやっていくということか。

築地選挙管理
委員会事務局
次長

国政選挙における混雑緩和については必要と考えておりますので、どのような形で混雑緩和をしていくのか、今回の選挙の結果も踏まえて、また、期日前投票所が仮に3か所、4か所に増設した場合には、本当に設置する必要があるのかというようなことも含め、しっかりと検討していきたいと考えております。

大石委員

例えば、市長選挙で期日前投票者数が21,760人だが、所沢市役所1階市民ギャラリーと所沢駅東口市民ギャラリーの割合はどの程度か。

築地選挙管理
委員会事務局
次長

実数で申し上げますと、所沢市役所1階市民ギャラリーのほうは11,892人、所沢駅東口市民ギャラリーのほうは9,868人で、市役所のほうは54.65%となりますので、所沢駅東口のほうは大体45%くらいになります。

石本委員

市民の方からお聞きすると、期日前投票に行くと、若い世代は気にしない時間帯でも、御高齢の方にとっては立っている時間がきつい、椅子もないと言われるのだが、時間帯によって混み具合が違う。確認だが、期日前投票所は土曜日と平日ではちょっと違うと思うが、何時頃が混むのか。

築地選挙管理
委員会事務局
次長

正確な時間は分からないのですが、お昼時の午前10時くらいから午後2時くらいまでが多くの方においでいただく時間で、今回の市長選挙ですと投票者数が1時間に300人を超えるのは大体その時間で、夜になればそこまで増えません。

大石委員

若年層の投票率向上ということで結果がどうだったか。例えば、18歳から25歳くらいまでで投票率がどの程度だったか。上がったのか、下がったのか。

築地選挙管理
委員会事務局
次長

市長選挙ですと、18歳の投票率が28.55%、19歳の投票率が20.82%、4年前に比べますと、4年前の投票率が18歳が21.84%、19歳が16.87%です。全国の投票率も、国でまとめている資料、あるいは県の資料を見ますと、18歳、19歳は高いのですが、20歳からガクッと低くなります。

例えば、県議選は埼玉県全体で18歳が30.55%、19歳が22.

94%、所沢市では18歳が33.73%、19歳が24.03%です。

大体18歳のところは県よりも若干上くらいな形で、その後20歳はガクッと落ち込んで、70歳代まではだんだん伸びていくというのが、これほどこの県も国も同じような状況が見て取れます。

石本委員

県議選は私も近所の高校生に聞いたら、春休みだったからついでに行つたという人がいた。今言っていた市議会議員選挙は分かるか。これは4月の下旬で、別に自分たちが市議会議員だからというわけじゃないですよ。

築地選挙管理

今回の市議会議員選挙が、18歳が31.05%、19歳が23.78%

委員会事務局

で、若干落ちていますがほぼ同じくらいです。

次長

福原委員

今いろいろ質疑が出たが、ちょっと整理したほうがいいかなと思ってるのは、今回は投票率の向上に関する提言を基にしたということで、一番初めに石本委員から、それについて選挙管理委員会でどういう議論をしたのかと質疑があったが、場所に関する事とか、それが結構メインかなと思って、この提言だと、例えば、大石委員からあったが、若年層に関する政治への関心を高める取組を一層強化することとありますよね。

それから3番目は、大学とかの官学の連携に伴った協定を活用した投票立会人に学生を選任することなど、これもやはり同じように、選挙に関す

る関心を持ってもらいたいということも入っているわけです。

こういうことも含めて、平成29年の提言だが、それから委員会で幾つかあったわけだが、これに対する議論について、もう1度教えてほしいのだが、選挙管理委員会のほうでどのような評価をされているのか、そのとおりだ、これをやるべきなんだという結論になっているのか、これはちょっと所沢にはなじまないよねということなのか、その辺をちょっと伺いたい。

築地選挙管理
委員会事務局
次長

平成29年の提言では、期日前投票所の増設だけではなくて、若年層に向けての施策ということも御提言いただいているかと思います。

若年層の投票率の状況としては、先ほど来御案内しているところですが、国の選挙と比較してみますと、令和3年の衆議院議員選挙と令和4年の参議院議員選挙においては、全国平均を5ポイント、あるいは10ポイント近く上回ったほか、本年執行されました4つの地方選挙におきましてもおおむね前回、前々回の投票率を上回るなど、比較的高い水準だと捉えております。

また、主権者教育につきましては、既に9割以上の高校で実施されていると聞いておりますので、本市では提言にございました出前講座ですとか、投票箱を貸し出しての模擬投票のほか、今回の選挙からですが、高校生が録音した投票の呼びかけを防災無線等を通じて行ったり、投票立会人を若年層の方をお願いするなど、いわゆる座学ではなくて、体験型または

参加型の取組を行っているところでございます。

また、小・中・高での明るい選挙啓発ポスターコンクールの参加においては、コロナ禍もあり一時期よりも応募数が減ってはいますけれども、今年度は861点の応募をいただきました。県の合計の6,326点の約13.6%を占めて、さいたま市に続いて2番目の多さとなっております。防災無線の投票を呼びかけた生徒は、所沢高校の生徒なのですが、この方は高校入学前に学校で模擬投票をした経験があったということで、高校でも選挙管理委員会に御連絡をいただいて投票箱を貸し出したきっかけで、今回防災無線の呼びかけに参加していただくことができたものです。こういう取組を通じて、選挙や政治への関心を高めることを今後もしっかり続けていきたいと考えております。

福原委員

何となく分かったというか、要は一番知りたいのは、選挙管理委員会での議論の中で、この提言についてはどんどん推進していくべきだということとでいいのか。

築地選挙管理
委員会事務局
次長

提言をいただいた内容について、選挙管理委員会としても、まずはできるところがあるのかということをしっかり調査していくことについては、今後も含めて変わっておりません。

また、若年層に向けた取組ですが、今回の市長選挙でも若い世代の期日前投票の立会人について、20代で5名の方がに従事していただきました。

た。若年層の方の政治参加について積極的に取り組むことは、選挙管理委員会でも考えておりますので、提言についてはしっかりと受けとめさせていただき、また、主権者教育ということもございますが、選挙あるいは政治を身近に感じていただく機会をどうやって増やしていけるのか、引き続きしっかり考えていくべきものだと考えております。

福原委員

推進していくという姿勢は確認できました。あとは、それぞれ個別にまた違う観点から見ていく必要があると思うが、選挙管理委員会としては、この平成29年の提言を受けて、過去何回かの委員会を設けて現状になっているわけだが、一定の成果は出ているということで評価されているか、それともまだ不十分だということなのか、その辺はいかがか。

渌江選挙管理
委員会事務局
長

提言は3つありますが、今次長のほうでお答え申し上げましたが、いわゆる主権教育とか、あと学生との、若年層との連携といったところでは、それぞれ参加人数が少ないものですが、先ほど御案内申し上げたような体験型とか参加型というような工夫もしているところであり、こちらについては数字的にも若年層は低い状態ではないとは思いますが、一定の効果等があったものと考えております。

提言の1番目にあります期日前投票所の増設というところについては、大きく分けて、商業ビル等への期日前投票所の設置と、共通投票所の新設、加えて直近の選挙以降の市役所と合わせて最低2か所の期日前投票所の

確保、この3つがあったかと思いますが、最後の3つ目の最低2か所の投票所については、提言をいただいたあと所沢中央病院の市民ギャラリーも完成しましたことから、そちらのほうを利用する現行の形をもちまして、一応実現のほうはできているのかなと考えております。

ただ、1点目、2点目、特に1点目の期日前投票所の増設という点につきましては、従来申し上げているとおり、施設等の確認をしまいましたが、そのもの自体の実現には至っていないと捉えているところです。

福原委員

そうするとまず1番ですけど、選挙管理委員会としては、期日前投票所の増設に向かってこれは進めていくんだということは間違いないと考えてよろしいか。

淵江選挙管理
委員会事務局
長

選挙管理委員会としてのスタンスで、まず提言をいただきまして先ほど御説明申し上げたとおり、市内の主だった施設につきましては、調査確認をさせていただいたところです。その結果、いろんな理由によりまして、なかなか適するところがないというのが現在に至っているところです。

その間、今のトコトコスクエアなどにおきましては、先ほどイオンのときにはというような御説明をしたところですが、今後につきましても新たな施設等ができれば、まずは調査確認をして、投票所として可能なのかとこのを確認してまいりたいというのが1点です。実際に投票所が増えてまいりますと、かねて申し上げている多くの課題の中で財政的な負担であ

るとか、特に人的な負担ということで、現在6名の選挙管理委員会で2か所の期日前を直営でしているような形ではございますが、それが増えるということであれば、新たな協力、負担というものを市長部局ほか、いろいろな関係部署にいただかないといけないという課題もありますので、もし施設が見つかった後には、その点を庁内で調整して判断をしていきたいと考えているところです。

福原委員

おそらく今の答弁を聞いていると、何が何でも頑張っけてやっていきたいんだという決意を感じない。つまり、ちょっと場所の確保が難しい、それから確認することができない。例えば、とこてらすは切符の購入が必要だ、段差が多い。早稲田大学であれば交通利便性が悪い、駐車場からの距離がある。秋草学園短期大学は市庁舎に近い。所沢ワルツであれば、パソコンなどの機材インフラ設置に課題がある、大きな柱がある。まちづくりセンターであれば選挙期間中に休止はできない。あと、先ほどの人の確保の問題とか財源の確保とか、理由を挙げれば切りがないが、それを今までずっとやってきた答弁の中の延長に過ぎないかなという気がする。

つまり、何とかやっていきたいんだという決意を感じない。その中でどうするかという議論を選挙管理委員会で行ったのかどうか、それを確認したい。

淵江選挙管理

選挙管理委員会におきましても、せんだって市長選挙が終わった後、委

委員会事務局
長

員会がありました。今回の総括まではちょっと期間が短いので、そこまでは至らない形ですが、各委員からも、機会を持ちながら期日前等につきまして、提言につきまして意見等を聞いているところではあります。

その中では確かに理由ばかりを申し上げますと、できない理由ばかりを申し上げざるを得ない形にはなりますので、委員御指摘のような捉え方というのものあるかとは思いますが、委員会としては、ニュートラルと言いますか、増設することに反対という立場でももちろんございませんし、あとは円滑に負担なども総合的に考えながら進めていきたいというような形が一応総意と事務局としては捉えております。

後ろ向きと捉えられるような、確かにできないことを御説明申し上げますので、その理由ばかりを申し上げてるようで心苦しい点というのは感じているところですが、先ほど申し上げた通り今後新たな施設とか、やり方とかが他市町村等でありましたらぜひ積極的に調査確認をまずはしていきたいと考えているところです。

石本委員

どちらにしても新市長のチラシには期日前投票所の増大って書いてあるわけであって、そうすると新市長はやりたいと思っているから書かれたと思う。

そうすると、まずはそういう今までできなかった理由は全部説明されるということか。

築地選挙管理委員会事務局 これからまた市長部局との新しい体制になっての打合せの中では、こういう課題があるというのはお伝えしていく予定です。

次長

矢作委員 若年層の投票という部分で、先ほど県平均よりも若干上回っているとお話があったが、投票率の地域性というのがあるのか、若年層のところで投票率が高いところはこんな傾向ですよとか、取組とかが分かるか。

築地選挙管理委員会事務局 若年層の投票率の地域性の分析は申し訳ございませんが承知しておりません。

次長

矢作委員 県内で若年層の投票率の高いところが分かるか。

築地選挙管理委員会事務局 埼玉県調査というのは各市町村から1か所だけ抜き出した数字でやっているもので、各市町村の数字というよりは、それをまとめて埼玉県の数字になると統計的には確かになってくるものなので、各市町村ごとの年代別というのは公表されていないので、何とも分かりません。

矢作委員 先ほどの年代別の傾向では18歳が高くて、20歳になると下がり、だんだん年齢が上がっていくと上がっていくという傾向にあるのかなと

思うが、例えば県単位とか、高齢化のところだと投票率が高くなる傾向にあるのかと思ったりするが、その辺の傾向がもし分かれば伺いたい。

築地選挙管理
委員会事務局
次長

各都道府県ごとの年代別までは承知していないので、お答えできません。

【質疑終結】

佐野委員長

ここで協議を行うため休憩いたします。

休 憩 (午前10時41分)

(休憩中に協議会を開催)

再 開 (午前10時54分)

佐野委員長

特定事件、行政経営についてのうち、人口動態について、SUUMO リサーチセンター所長の池本洋一氏をお招きして、議員研修会を開催する方向で検討したいと思いますが、これについて御異議ありませんか。

(委員了承)

佐野委員長

御異議なしと認め、そのように決しました。

なお、日時、場所等につきましては、正副委員長に御一任願いたいと思
いますが、御異議ありませんか。

(委員了承)

佐野委員長

御異議なしと認め、そのように決しました。

次に、中核市に関する資料を、鹿児島県鹿児島市と福岡県久留米市に対
し、委員会として請求することについて御異議ありませんか。

(委員了承)

佐野委員長

御異議なしと認め、そのように決しました。この件につきましては正副
委員長に御一任いただき、今後調整をしてみたいです。

以上で、本日の審査を終了いたします。

散 会 (午前10時55分)